

COMPANY NEWSLETTER OF GOODCROSS

BATTEN



76
Published in
2023.01

素晴らしい未来へと繋ぐ一年に



グッドクロスで共に働く皆さん、ご家族の皆さま、新年あけましておめでとうございます。

旧年中は弊社の取り組みに対し多大なるご協力とご理解を賜り深く感謝申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

昨年は「花開く一年にしよう」と仕事に取り組んできました。その結果、昨年も黒字化を達成することができました。しかも年商5億超えという大きな成果です。これもコロナ禍を

言い訳にせず懸命に仕事に取り組んでくれたグッドクロスの皆さんのおかげと改めて感謝しています。

今年「癸卯（みずのと・う）」「癸」は物事の終わりと始まり「卯」は春の訪れを感じさせ、門が開いた状態を指すと言われているそうです。「長い冬が終わり春の訪れを感じ、つぼみが花開く直前である」という意味になります。

今年これまでの努力によって将来に繋がる実りある一年にしていきましょう。

テーマは「自動化」

今年「自動化」を推進していきます。昨年からテーマはありましたが具体的な方法の確立が出来ないまま一年が過ぎてしまいました。

今年具体化し小さい部分から確実にアプローチしていきます。基本的には現状の属人化された仕事をRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）を駆使し、人を煩雑な業務か

ら解放します。

これがDX（デジタルトランスフォーメーション）への入口となり、人はよりクリエイティブな業務が可能となり、競争上の優位性を確立、より高い収益性のある企業へと変貌させていく最初の一年としていきます。

必要なコミュニケーションを強化

当社はテレワークという働き方を選びました。そのことで一緒に働く仲間が全国各地・海外にまで広がっています。今後さらなる生産性の向上を目指すため従業員間の良好なコミュニケーションの確立が必要となります。

業務における必要なコミュニケーションを取りやすくし、業務に直接関わりが無い雑談コミュニケーションで人間関係を良好に保つことが肝要であると考えています。

昨年末のオンライン忘年会では幹事が中心となって細かな部分にまで配慮してくれたことが大成功に繋がり、普段会話を交わさない者同士が同じ会社の

仲間として信頼関係を築く一助になったとも感じています。

「たとえ同じ場所に居なくても私たちは繋がっている・助け合える」グッドクロスのみんなが安心して働ける職場を作っていきますように。

豊かな暮らしのために

今年も自動化や良好なコミュニケーションの確立、生産性の向上など様々なことに取り組む一年となります。忙しくて辛いこともあると思います。しかしそれは全て私たちの経済的・時間的豊かさを手に入れるために必要なことでもあります。

今年も皆さんと一緒にその実現に向けて邁進していきます。そして益々業績を伸ばし、年末にはお互いの労をねぎらい大いにお祝いをしましょう。

最後になりますが、グッドクロスと一緒に働く仲間はもちろんのこと、支えていただいているご家族の皆さま、素晴らしいお取引先に恵まれていることで成り立っています。

改めて皆さまに感謝するとともにご健康とご多幸を祈念いたしまして私の新年のご挨拶とさせていただきます。

代表取締役 原田大輔

HAPPY NEW YEAR!

今年もPinPonショップをよろしくお願いたします



1月31日までの期間限定リアル店舗
CHOOSE BASE SHIBUYAにもぜひお越しください。

社員・ご家族様専用
50%OFFクーポンコード
YRP6EBW9



謹賀新年

今年もBUSINESS名刺印刷所を
よろしくお願いたします



BUSINESS名刺印刷所

www.btool.jp | 0120-71-1515



情報システム部 竹村さん



経営企画室 山田さん



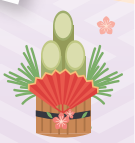
BCARD 笹森さん



BCARD 五十嵐さん

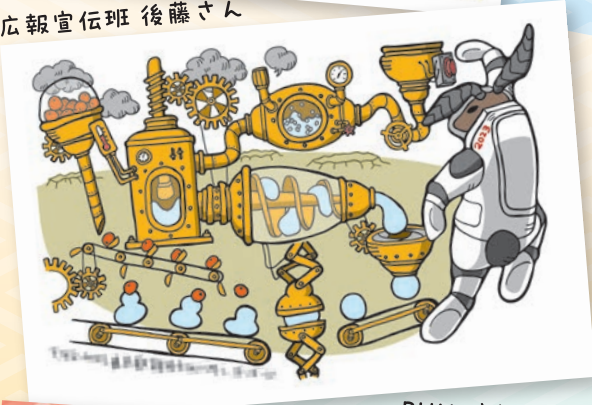


あなたの年賀状 見せてください



2023年卯年の年賀状を見せてもらいました！
年賀状見せて！と見せかけて実は「あなたの家族見せて！」
という思惑で募集しました。

広報宣伝班 後藤さん



事業推進部 森さん



PHN 渡部さん



事業推進部 長谷川さん



朝礼
の時間

ちょっと外出
の間だけ

急な会議
が入ったので

忙しい
夕方3時間
だけお願い

teltool
tel to lead!!

好評受付中!

いざ!という時すぐ使える無料の会員登録をどうぞ
「テルトル」のプランは1つのみ。
■基本料金……無し(0円)
■1コール料金……500円
■受電可能時間……24時間



今なら10コール無料キャンペーン中!



社会に興味を持ち始めた子供たちへ
「こども名刺」新発売!

20枚入り 送料無料!
1COIN
500

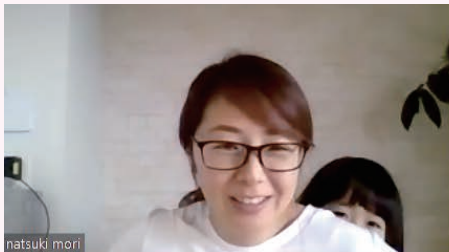
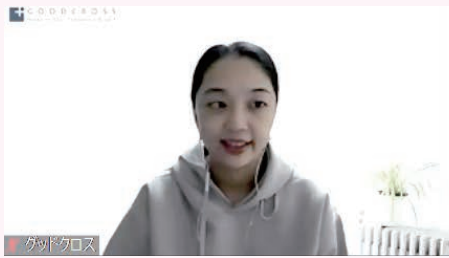
お子様の手にもぴったりと収まるコンパクトなサイズ
好きなもの、興味のあるものを印刷した楽しいアイテム



学校や習い事の教室でお友達に配っちゃおう!
パパやママの真似をして名刺交換!

<https://www.btool.jp/card-kids.html>





社内報座談会①

テレワークと理想の働き方

「テレワークになって生活の変化は？」

原田社長 会社とプライベートの切り分けが上手くいってたり、いかなかったり。そこをまづ皆さんに聞いてみたい。

長谷川 何でしょうね、生活に重きを置くことになったと思います。

テレワークって生活の場と仕事の場がイコールじゃないですか。だから、仕事環境や時間の使い方を整えていると同時に、生活全般が向上したと思う。

原田社長 24時間を自分でコーディネートできるようなことになったってこと、じゃない？

森さんみたいに2人お子さんがいる立場ではどうなんだろう。

森 1人目の時は出産後、短時間で働いていましたが、今回はテレワークで通勤時間が無くなった分勤務時間を伸ばせたので時間外のお客様への対応もできるようになっています。

決済だとエラーが起きたりとかあるのですが、子どもの送り迎えの後（対応まで）時間は空いてしまうものの、その日うちに問題を完結できるのが良いです。

とはいえ切り替えが苦手な私の場合当初はプライベートとの切り分けが上手くいかなかった

たのですが、今は上手に切り替えられるようになりました。

原田社長 渡部くんは特殊で、元々テレワークのようなものだよな。

渡部 自分でもし日本で生活していたら難しかったかなとも思います。

ここではzoom会議の時も別の部屋で妻が子供を完全に見てくれますし、他に妻の親類が手伝ってくれてもいる。

フリーピンにすることで仕事に集中していられるかなと思う。仕事と上手く切り分けて成果を上げられていた人も、テレワークでできなくなった人もいるのではないかと思う。

テレワークでは、家庭や家族との関係が上手くいっていることが良い仕事に繋がる気がします。

原田社長 それはフリーピンだからというより（渡部さんの奥様の）JOYさんのおかげじゃないの？

渡部 確かにそうかもしれないですね（笑）。

（ここで森さんの上のお嬢さん登場）

原田社長 あれ？お姉ちゃん？

森 そうなんですすすみません。
原田社長 いいのいいの。そういうところがいいところだと思



うんだよね。テレワークの。お子さんがいる立場は同じでも働き方が違う小島さんは復帰後テレワークになってどうかな？

小島 私の場合は与えられた仕事を期日までにきちんと完了できれば良いので、仕事して、家事して、自分でコントロールできるので良いです。

これが通勤していたら、気持ち追い込まれていた気がします。

あと仕事に割ける時間ができると後回しにせず、すぐやる習慣ができました。育児と家事もありますし、期日に余裕があっても明日できる時間があるとは限らないので、今しかできないと自らを追い込むことで、ものすごい集中力を発揮します。

原田社長 テレワークって賛否両論あって、サボるんじゃないかと反対にオーバークワークにならないとか。うちのよう

出席者

長谷川 知士 (事業推進部)

グッドクロスの印刷物のデザインを一手に担う。テレワークを機に実家のある鎌倉市に夫婦とウサギ1羽で転居。



渡部 賢宏 (PHN)

フィリピン駐在。柔和で誠実な姿勢と自由を求める精神を併せ持つ。フィリピン勤務という環境の為にテレワークのような生活。



小島 杏奈 (経営企画室)

一昨年第一子を出産。GC初のジョブ制で勤務。仕事は早くて正確と定評がある。結婚直前フィリピンに長期出張というタフな一面も。



森 夏姫 (事業推進部)

6歳と1歳8か月の女の子の子育てしつつ決済部門を担う。テレワーク導入により第一子出産時より早く現場復帰が実現。



管理も個々に任せているという
と驚かれる。
生産性は保たれているしね。
其々の働き方にもよるけど上手
くいつてると思う。

皆さんが思う 理想の働き方とは？

原田社長 例えば「地元に戻りたい」とか。長谷川くんは既に戻っているけど、どう？

長谷川 自分の理想としてはワーケーションに近い形になるのかなあ。まあ、でも今の形が理想に限りなく近いかなと。

もう「テレワークってなんだっけ？」「コロナの時に流行ったよね」みたいなになってきている。
原田社長 「まだやってるの？」

みたいなね。

長谷川 それは勿体ないことでグッドクロスはそれを定着させたので。

例えば海外に1週間行ってもPC持っていけば仕事できるわけで。そうしたらフリーランスとの違いがどこにあるのか、オーバーワークにならないか等課題もあるとは思いますが。

原田社長 切り分けだね。

社内でのコミュニケーションが不足するのはテレワークの問題としてよく話題にあがるけれどどう思いますか？

長谷川 取れる時に取ればいかなくらいに思っている。取りたくない人もいるだろうし...。ただ、困った時にすぐ声を

拾ってくれる場所が無いあと思っています。スラックのぎつだんべやもあるけど...

原田社長 それは課題だね。投稿するのは一応構えてしまふよね。

森 日直で出社すると皆さんが声かけてくれるので、気持ち的には時々出社する環境が良いかな？

あと、家族が増えて手狭になったので引越しを考えていますが、現在の時々出社するというのが自分には合っているのもそれもあるから検討したい。

原田社長 コロナで外に出られない、選択肢が無い状態と違うから、状況により選択してほしい。

渡部くんはどう？実家の島根に帰るとか考える？

渡部 いえ、今の状態が理想です。今は会社から選択肢を与えてもらっている状況ですし、グッドクロスのハイブリッド型テレワークは良い塩梅ではないかと。BCPの上でも分散されているのは良いのではないかと思えます。

原田社長 渡部君の場合、選択肢はないからね。月曜だけ出社したいと言われても交通費出せないから(一同笑)

小島 私も今は理想に近くて、妊娠とか出産で仕事を諦めない



とならない人もいる中で諦めないで続けられて良かったです。会社がテレワークになるとは以前は思ってもいなかったのです。

原田社長 子育てしながら働くことが心の負担になるというか、結局は少子化にも関係しているよね。うちの会社はベビーブームになったよね。すごく嬉しいことでも在宅で仕事ができるということになると心の負担が少し減る。

それと今後は介護の問題。子どもを産んでも介護になっても大丈夫、仕事を失うことにならないという感覚を持ってもらえるのは嬉しい。

ところで内田さんは単身赴任生活だけど旦那さんとコミュニケーションはどのよう取っているの？

内田 え？ 私ですか(書記で参加していたので驚く)

今日あった事を毎日報告し合うし上手くいっているといます。わが家の場合は私にやりたいうことがあって東京にいるので、PCさえ持って行けば福岡でも仕事ができる、場所にとらわれないで働けるのはすごく良いし有難いです。

原田社長 でも実際はテレワークに対する世間の風当たりが強い気がする

森 うちは羨ましがられます！

小島 私もです。絶対にそんな会社辞めたらいけないと言われます(笑)。

長谷川 僕も羨ましがられますよ。この前、週一でリモートワーク実施しているという会社の求人広告見て笑いました。

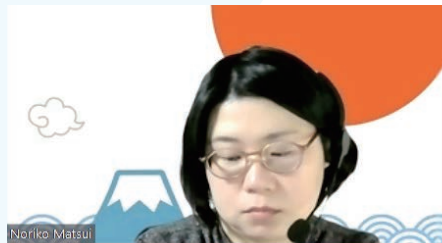
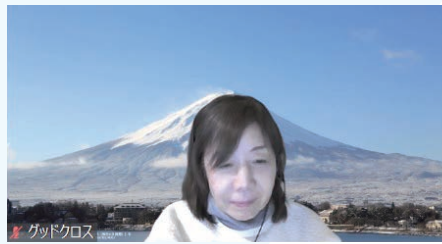
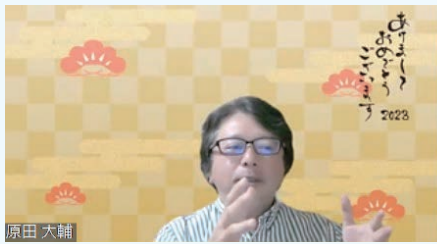
原田社長 週一のテレワークって全く意味が無くて、その日が休日みたいになっちゃう可能性もあるよね。我々はずっとテレワークで、その中で皆さんきちんと締切を守り、プライベートと上手く切り分ける工夫をしてやってくれていて生産性が維持できている。

これは喜ばしい事だと思えます。これから先もテレワークを止めるいう考えは僕には全く無いので、生産性も更々上げる方法を考えながら進んでいきたいと思っています。

DX (デジタルトランスフォーメーション) とは何か

経済産業省

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して顧客や社会のニーズを基に製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し競争上の優位性を確立すること。



社内報座談会②

デジタル化・DXの実現で 私たちの働き方は どう変える?



原田社長

原田社長 今日DXの推進で「どう変わる」ではなくて「どう変える?」というテーマです。

企業におけるDXに関しては社長が本気にならないと絶対やれない。その点だけはわかっていて、僕にあるのは、そこだけ。やる気だけはあるのだけれど実際はまだ遠い道の途中。

「うちの会社、デジタルライゼーションまで行ってるかな?」「いやあ、まだまだだね」という状態かと思うけれど、皆さん其々の部署単位のことでも、現状がどういう状態で問題点はどこか等聞かせてください。

南條 電子契約は本当にやって良かった取組だったと思います。

矢後 そうですね。そしてLACOMはまさにデジタルライゼーションそのものじゃないですか?

原田社長 BUSINESS名刺印刷所(以下、Bカード)もですよ。注文毎に伝票を担当者が起こして、顧客への連絡はもちろん、校正データも送ったりと利益に対して非常に手間がかかる。

しかしBカードの受注管理システムではその一連のフローがデジ

DXの3つのステップ

● デジタイゼーション

アナログや物理データをデジタルデータに変換すること。
例: 紙やFAXのデータをデジタルデータで保管する。音楽CDがデータ配信へ。本の電子書籍化。

● デジタルライゼーション

業務や作業、または業務フロー等をデジタル化すること。デジタルツールやテクノロジーを活用し業務効率化、自動化を実現し、さらには生産性向上を実現する。
例: 契約の一連の流れをデジタル化する(WEBで完結する)。

● デジタルトランスフォーメーション

デジタイゼーション、デジタルライゼーションといったデジタル化を経てビジネスモデルに変革を起こすこと。生産性や市場における競争力を高め、顧客に新たな価値を提供したり、新規ビジネスを創出し、企業の収益向上を実現する。
例: Netflix等は映像データを「サブスクリプション」で提供。所有から共有へ。

タル化されている。これね、受注管理システムが無かったらすごく大変だったと思うんですね。

グッドクロスではBカードとLACOMの業務フローがデジタルライゼーションに近いと言っているのかな。

松井 LACOMはDTP^{※注}作業の部分というか、自動組版というのは手作業が無いので、その部分での役割は大きいと思います。

ただ、付随する請求書とか納品書とか、フローの後半に当たる部分が個人的にはまだまだ進んでないなと思っています。

最終的には人の手が必要になる部分はあるとしても、その前段階までは自動化できないかなと考えます。

原田社長 そうしていく必要があるよね。

広報は? 後藤さんはどう考えていますか。



松井 矩子

BCARD

Bカードの事務処理作業を一手に担う。現在属人化しているBカードでの作業を全て自動化し、成功した場合はその経験を活かし、会社全体の自動化を推進させていくことが目標であり使命と感じている。将来のRPAマネージャー候補?

後藤

広報とWEBチームは以前からデジタル化までの部分、例えば販促でSNS^{※注}を投稿してそのデータを蓄積していく、そこまではできている。そこから分析した先がDXへ辿り着くまでの課題になると思います。広報では流入データを見てい

後藤 真理子

広報宣伝班/班長
WEBデザイナー

広報・WEBチームの長として会社全体のWEBデザイン、マーケティングを担当。DX化で生まれた時間によりクリエイティブな時間が生まれるのが魅力的だと感じる。



ますが、それで実際注文や売上があつたかが即座にはわからないし、逆に他部署では注文が急が増えたような事があつても流入元がすぐにはわからない。他にも離職率が下がったけれど、何故だろうとか。原因が情報のどの投稿か等わかれば同時に情報共有して即対処していける。

矢後 株式会社市場の上下動を解析して、それを使って自動的に売買が行われるシステムと同じようなイメージだよ。

例えば広報のデータがあつてそれで注文増に転じたBカードでも流入元がわかつて自動的にSNS広告を流していくとかね。
後藤 WEBチームでは今後試

験的にLINEのステップが始まりますが、Bカードで数か月オーダーしていない人にアプローチしていくのも自動化の試みだと思います。

原田社長 マーケティング側からも自動化を進めていかないとDXにならないですからね。

南條 コールセンターで受けている通販ショップの商品が残り何個になったら発注するか、最近の売上の動向はどうか等全てのデータから最も良いタイミングで発注して、クライアントにも報告する作業までを全部自動化できるのが先ずは望ましいですね。

コールセンターでは電話・FAXと顧客データベースとをコンピュータシステムによって連携させることができるようになります。

また、来年、再来年には電話番号がわからずとも架電も受電も可能になってくる。

矢後 もう、電話番号が役割をもたなくなつてきますよね。

原田社長 ではDXが進んでいく中で私達がどういう変化をしていけるかという話に入っていくだけ、DXの入口の二つはやはり人の手が介在しなくなるといふところだと思つていて、それは人にしかできない、より高度な仕事に専心するための時間をつくり出すということではないかと思つています。

僕はゆくゆくは全社全てRPA化していきたいと思つている。まずBカードの松井さんが今

南條 弘幸

コールセンター事業部/部長
Bコール全体の指揮から営業までを統括。管理者ははじめ各人の時間を作りながら新しいことに取り組むことを常態化させたい。(デジタル化への最初の段階にはなるが)その為にまず管理者の卵を育成することが先決と考える。



やっている業務を全てRPA化して、松井さんにはRPAマネージャーのような役割になってもらい、会社の粗探しして、どの部署のどこの部分が自動化されないかを探して変革していく。

すぐにDXの完全実現というのが難しい状況ではあるし、最終的に人の手がかる部分はあるとしても、まずはその前段階までは自動化する必要があります。

南條 コールセンターも同じではないかと思つています。今はやはり属人化しているシフトの管理も将来的には自動化していかないとならないでしょうね。そこでできた余裕で全く新しいビジネスを考えて創り出す可能性が出てきます。

松井 私はBカードという部署の理想形は私がいなくても良いことだと考えていて、それは属人化から脱却できた状態と言え

ると思つています。

Bカードが上手くいけば次は会社全体が上手くいく方法を見つけて、実現に向けて努めていきたいです。

後藤 仕事に追われて余裕が無いとやはり面白いアイデアは生み出せないと感じています。購買に繋がる最後の一押しは面白いサービスやネタの提供だと思つるのでそこを生み出すクリエイティブな時間を創出できるのが魅力的。その先のDXへと繋がるアイデアが生み出されると思つている。

原田社長 そうなんです。何度も言うけれど自動化することにより個々の時間が大きく取れるようになる。

その時間は人でしかできない、新たな顧客を創るための創造の時間に充てる。今日は参加者にならないけれど経理や人事の部分でも応用できる。

具体的な構想はこれからですが、まずはDX勉強会等も開催して私たちの理想的なデジタルトランスフォーメーションの着地点を妄想していきたいと思つています(笑)。

そこまでの道のりでは一時的に時間がかかるような作業が発生するかもしれないけれどテレワークとの相乗効果で、余計なことに時間を割く必要がなくなる分、より高度な仕事を会社全体で仕掛けていけることになると思つています。

矢後 僕はこの先はVR、仮想空間で仕事していけるといいなと



矢後 和徳

CIO(最高情報責任者)
事業推進部/統括
会社全体のネットワーク関連を統括する立場。社内情報を蓄積・管理・分析。クラウド化を推進しテレワークのできる環境を整備。また、事業推進部の長として新製品・新サービスの事業化を後押ししている。

思つていて、例えば人が足りない時に、コールセンターのキャストの人を複製して乗り切るとか。

原田さんなんか絶対複製製作の方が良くて、原田っぽい人が原田らしい語り口であちこち仕事するんですよ。

原田社長 待つて。それはDXの話じゃないけど面白いね。原田1号2号3号必要？ 本体は何が起きているか気になって眠れなくなる。それは無理だよ僕はパクする。一同笑

編集 植村明美(広報宣伝班)

※注釈

DTP...デスクトップ・パブリッシング(Desktop Publishing)
パソコン上で印刷物のデータを作成すること。

SNS...ソーシャル・ネットワーキング・サービス(Social Networking Service)
インスタグラムやフェイスブック、LINEもこれに当てはまる。

RPA...ロボティック・プロセス・オートメーション(Robotic Process Automation)
人間のみが対応可能と想定されていた作業をプログラミングによってコンピューターが実施する仕組み。

日頃のご愛読に感謝をこめて！

1 骨伝導イヤホン



2 BRUNO コンパクトホットプレート

3 飛騨牛 カタログギフト



ブランド牛を贈る
飛騨牛
カタログギフト

4 アイマッサージャー



グッドクロス社内報

お年玉 新春 プレゼント!

5 羽毛の ルームシューズ



6 ジェラートピケ ブランケット



7 卓上バーベキューグリル



8 ワールドビールセット



欲しい賞品を1つ選んでQRコードもしくは社内報の応募封筒にてご応募ください。

応募用QRコード

抽選ナンバー



抽選で外れても W チャンス!

40名様にハーゲンダッツギフト券
or WEDGWOOD ティーバッグコレクション
or INIC coffee ビーンズアロマ アソート



皆様からのご応募お待ちしております!

応募締切 2023年1月31日(火) 必着
当選発表 社内報78号(2023年3月号)

令和5年1月の予定

1日(日)	元旦 New Years day
5日(木)	11:00 朝礼(出社またはWEB) 朝礼後は初詣へ
9日(祝)	成人の日
12日(木)	グッドクロス創立記日 16:00 原田社長2023経営方針説明ほか
22日(日)	旧正月 Lunar New Year
29日(日)	最強!!歌マネLIVE(大牟田文化会館)

編集後記

内田絵梨

あけましておめでとうございます。今年のお年玉プレゼントは応募制です。皆様からのご応募、お待ちしております!

植村明美

最強!!歌マネLIVE が気になるので大牟田の方行ってみたいですね。本年もよろしくお願いたします。

バッテン (BATTEN) 2023年1月号

【表紙】2023年スタートの表紙は昨年同様、コールセンターの立原 孝幸さんの生け花です。立原さんが指導する「いけばな部」は昨年の社長賞を受賞しました。

発行/株式会社グッドクロス

〒141-0031 東京都品川区西五反田8-2-2 喜助西五反田ビル 2階

TEL: 03-6420-2088 FAX: 03-6420-2089

印刷/BUSINESS名刺印刷所(株式会社グッドクロス内)